



飢肥小だより

文責：校長

第4号

令和7年7月17日

【めざす児童像】

「かしこく」 「やさしく」 「たくましく」
～生き生きと躍動する飢肥っ子の育成～

【R7キーワード】

「OBI・飢肥愛」

Open（ひらこう）

Beautiful（うつくしさ）

Interesting（おもしろさ）



飢肥小HP

小村侯とグローバル化

グローバル化が進む中で、どう対応すべきなのかは小村寿太郎侯の次の言葉に答えがあります。

「外国のものを受け入れて自分のものとしながらも、すべてのものを吟味して、良いものだけをしっかりと取りこもうとしました。」【※参考文献 小村寿太郎若き日の肖像 小村寿太郎侯伝記本編集委員会 鉾脈社】

明治維新の頃に、このような考え方をもっていらっしゃいました。「吟味」とは、物事を念入りに調べることで、また、念入りに調べて選ぶことです。

グローバル化が進む中、コミュニケーション能力と自らの考えを発信できる言語力（日本語や外国語）が子どもたちには必要です。そのために、多くの体験を通して確実な知識や技能を身に付け、さまざまな人と関わり、価値観や考えにふれ、深く考えることが必要です。

小村寿太郎国際塾で飢肥小学校児童9名が学んでいます。学校でも、外国語活動や外国語科、国際理解講座などで、その資質・能力を高めていきます。



振徳堂での読書活動 6年



学校保健委員会

熱中症対策の判断

6月23日（月）には、「登下校時における熱中症対策用品等の使用について（依頼）」の文書を学校から発出しました。

文部科学省は、「基本的には学校以外が担うべき業務」の最初の項目に「登下校に関する対応」を掲げています。登下校時の熱中症対策については、保護者の判断によるとした基準になっています。

日傘・クールネックリング（アイスリング）・冷感タオル・保冷剤を具体的に例示しました。梅雨明け後を考えていたのですが、熱中症の事故の報道も多くなり、周知を早めたところでした。夏休み中にも、熱中症にはくれぐれもお気を付けください。



飢肥のまちたんけん 1年

ふるさと飢肥の動画

5月23日(金)に、東京都で開催された全国連合小学校長会総会(※以下、全連小総会)に出会するために、ソラシドエアを利用しました。機内エンターテインメントとして、自分のスマートフォンで動画や電子図書などを見ることができるサービスがありました。

動画の中で、「ソラシドエアCAが巡る宮崎・日南の旅」を視聴しました。飢肥城跡や四半的、抹茶と厚焼き卵のティータイムなどの紹介がありました。その中でも武家屋敷を象徴する門構えや風情ある石垣などの「重要伝統的建造物群保存地区」の城下町ならではの白い城壁がとても美しかったです。

「ふるさととは遠きにありて思うもの」という室生 犀星の有名な言葉があります。機内から見えた富士山や東京都心上空からの景色よりも、飢肥の城下町の白壁のよさが心に残りました。

「6分」と「41%」の真実

何の数字だろうかと思われたかと思います。働き方改革の研修で出てきた数字で、保護者にもお伝えくださいということでしたので、お知らせします。

小学校の先生の休憩時間が45分保障されているのですが、実際には「6分」しか取得できていないようです。もう一つは、小学校の先生の「41%」が睡眠不足であるというアンケートの結果です。

真の働き方改革を進めなければならないのですが、まだまだ途上にあります。先ほどの全連小総会では、文部科学省の説明の中で、働き方改革の事例として、日南市教育委員会の取り組む「時差出勤制度」が紹介されていました。

飢肥小学校は、「時差出勤制度」のモデル校になっていました。通常の勤務時間を30分から1時間ずらすことを可能にし、教職員の柔軟な働き方を今後も推進していきます。



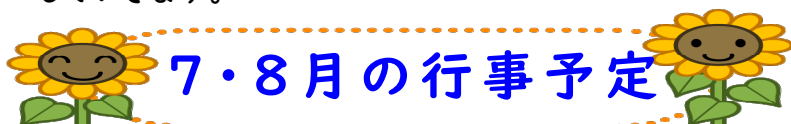
家庭科ボランティア 5年



読み聞かせ 1年



飢肥天作り 6年



日	主な行事	日	主な行事
7/24(木)	個別面談	11日(月)	山の日
25日(金)	個別面談	14日(木)	寿太郎まつり(※花火あり)
28日(月)	個別面談	25日(月)	2学期始業式(11時15分下校)、ICT支援員、図書司書
30日(水)	個別面談	26日(火)	清掃班会
8/1(金)	登校日(9時45分下校)、個別面談予備日	27日(水)	ALT
8日(金)	未来へつなぐ子ども議会	30日(土)	飢肥城音楽祭(飢肥中・宮崎学園高校、飢肥中体育館)
9~15日	学校閉庁期間		

※ 計画が変更になることもありますので、ご了承ください。